

平成22年度予算編成に向けて



<予算要望提出>

大田区議会公明党

■平成22年度予算要望について■



昨年のアメリカ発の世界不況は今だに世界に暗い影を投げかけています。わが国のものづくりも世界不況とともに生産の海外移転が相次ぎ、国内の雇用が維持できない状況の中、大田区では、これまでに商店街対策・ものづくり中小企業対策・子育て支援対策・介護事業の充実を図ってきました。

大田区は、羽田空港の国際化や世界に誇る工業集積など、ここからわが国の閉塞感を打開していけるほどのパワーを秘めています。厳しい社会状況の中でも、明るさを失うことなく希望を持っていきたいと思えます。

さて、大田区議会公明党は平成22年度の区政を進めるに当たり、日常の区民相談から寄せられた声や各種団体との懇談会を通しての要望をもとに、生活者の目線で住みよい大田区を実現するために、施策のとりまとめを行ってまいりました。

11月26日、平成22年度予算編成に向けて、315項目にわたる予算要望書を区長に提出、そのうち重点要望として、3項目をあげました。

いずれも、大田区民の切なる願いが込められたものばかりであります。区民生活向上のため、新年度予算に反映されますよう全力で取り組んでまいります。



重点要望

- ① 特別養護老人ホームおよび老人保健施設の増設(助成拡充も含めて)
- ② 難聴高齢者に補聴器の助成制度を創設すること。
- ③ 施設等を利用し、グループ保育を実現すること。



溝口 誠



荒川 善夫



高橋 博



飯田 茂



富田 俊一



清波 貞子



古山 昌子



渡部登志雄



松本 洋之



丸山 かよ



岡元 由美



勝亦 聡

暮らしに安心・安全を 実感できる大田区に!!

去る11月17日から12月7日まで区議会第4回定例会が開催されました。代表質問には松本洋之議員、一般質問には荒川善夫議員、高橋博議員が登壇し、「環境政策」「羽田空港国際化への本区の対応」「教育政策」「図書行政と図書教育」「家族介護者支援事業」「平成22年度の予算編成」などについて質問、提案、要望をいたしました。

大田区応急小口資金貸付の制度改正

大田区応急小口資金条例の一部が改正されました。
連帯保証人を必要としない貸し出しの限度額が今まで5万円でしたが、本年12月15日から10万円までになります。
また、連帯保証人の住所要件も緩和され、東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬・山梨在住となりました。今後も更に拡大を図って参ります。

■お問合せ先：計画調整課 援護係 TEL. 5744-1245

ひとり暮らし高齢者生活実態調査の実施

本年10月1日から、ひとり暮らし高齢者の皆様のお宅を訪問して健康状態や生活実態調査を始めました。

同時に、既に「大田区ひとり暮らし高齢者支援事業(ひとり暮らし登録)」に登録済みの方には、最新の緊急連絡先の確認調査も行っています。

お年寄りの方が、住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう支援していきます。



©NEW KOMETTO

ものづくり経営革新緊急助成

ものづくり経営革新緊急助成として5500万円の予算が計上されました。ものづくり経営革新緊急助成は、区内企業の経営革新計画策定および実施に対する支援として、販路拡大のための計画作りおよび、その実施にかかる費用を助成するものです。



©NEW KOMETTO

■お問合せ先：
産業振興課 工業振興担当 TEL. 3733-6183

区内初のコミュニティバスが運行開始

本年10月11日、矢口・下丸子地域で運行を開始しました。

公募で「たまちゃんバス」に決定。高齢者や障害のある方、小さな子ども連れの方の買い物などの足となっています。



大田区中小企業融資基金の制度改正

年末から年度末にかけて中小企業の資金繰りが逼迫するこの時期に区として、厳しい経営環境にある中小企業に資金繰りの支援強化を図ります。中小企業融資制度の内、これまで据置期間のなかった「借換および経営改善一本化資金」について、元金返済の据置期間を設定しました。長引く景気低迷で資金繰りが厳しい区内の中小企業の返済負担軽減・緩和を支援します。



©NEW KOMETTO

●適用時期：平成22年1月4日から
平成23年3月31日あっせん分まで

■お問合せ先：産業振興課 融資係 TEL. 3733-6185

幼児用自転車ヘルメットの購入費用助成

■助成期間：平成21年11月から平成22年3月31日まで

■対象：大田区在住の2歳から小学校就学までの幼児(保護者)

■助成額：「SGマーク」付のヘルメット
1個につき、税込み支払額から2,000円を差し引いて購入できます。

※幼児一人につき、1個まで。

■お問合せ先：

大田区 都市基盤整備部 地域交通対策担当
TEL. 5744-1315
FAX. 5744-1527



なんでもお気軽にご相談ください

大田区議会公明党

TEL 5744-1488 FAX 3730-2668

●議員の寄付等は禁止されています。

公職選挙法により、議員が選挙区内にあるものに対し、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出したり寄付をすることは、禁止されています。